

# R e l a t e りれいと

<http://www.tatebayashikoseibyoin.jp/>



「りれいと」とは「結びつける (relate)」という意味です

公立館林厚生病院だより



## TOPICS

- 館林邑楽医療フォーラム
- 公立館林厚生病院災害医療訓練
- 会計自動精算機導入
- 診療科目・担当医表

### 理念

信頼、安心、すべては、患者さんのために

### 基本方針

1. 地域の医療・介護機関と共同し、住民の健康を支える病院となる
2. チーム医療に取り組み、安全な医療と快適な療養環境を提供する
3. 常に医療資源を効率的に利用し、医療の質と経済性の調和をめざす

# 館林邑楽医療フォーラム開催



## 「人生100年時代の体力づくり」

### ～いつまでも元気に動ける体を～



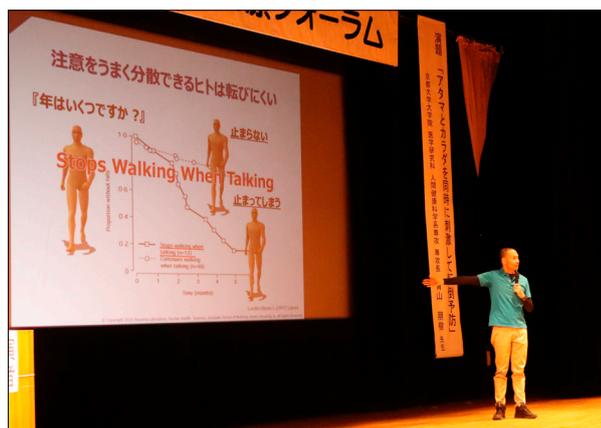
▲ 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻  
専攻長 青山 朋樹 先生

青山先生は、転倒・転落による死亡者数が交通事故の約3倍にのぼる現状を紹介。特に寝室や居間など日常生活空間での転倒が多く、筋力低下だけでなく、複数の作業を同時に行う「二重課題処理能力（デュアルタスク）」の低下が大きな要因になると説明しました。

「日常生活に小さな工夫を取り入れることで健康寿命は延ばせる」と強調し、地域全体で転倒予防に取り組む重要性を呼びかけました。

令和8年1月31日、「人生100年時代の体力づくり」をテーマに館林邑楽医療フォーラムが開催され、約270名の参加者が来場しました。講師には京都大学大学院の青山朋樹先生を迎え、「アタマとカラダを同時に刺激して転倒予防」という演題で講演が行われました。

講演の中では、参加者全員で足踏みと認知課題を組み合わせた「Step + (ステッププラス)」を体験。継続により高齢者の転倒リスクを半減させる効果があるとされ、会場は明るい雰囲気になりました。



# 公立館林厚生病院災害医療訓練



令和7年12月6日（土）に館林市・邑楽郡の行政機関および近隣医療機関と連携し、大規模災害を想定した医療訓練を実施しました。訓練は、館林市で震度7の地震が発生したという厳しい状況を設定して行われました。

今年度は新たな取り組みとして、病院内に病院支援指揮所（DMAT本部）を設置し、院内対応の統括に加え、多数傷病者の受け入れ調整、群馬県庁等との連絡・情報共有を担う体制を構築しました。これにより、災害時における病院内外の指揮命令システムをより明確にし、迅速な意思決定と円滑な連携を図る実践的な訓練となりました。当日は約200名が参加し、地域の関係機関と協力しながら、実際の災害発生時を想定した対応力の向上を図る貴重な機会となりました。



# 第63回 全国自治体病院学会 in 群馬



令和7年10月30・31日にGメッセ群馬において、「第63回全国自治体病院学会 in 群馬」が開催されました。

この学会では、全国各地の自治体病院で働く多様な職種の職員が参加し、地域医療を支えるための取り組みや改善策について、発表や議論を行います。

当院が運営を担当した経営・管理分科会では、病院経営の効率化、働き方改革、DX推進など多様な視点から発表が行われ、また「地域医療の中核としての自治体病院を守り育てる」をテーマに、自治体病院が直面する経営課題とその克服に向けた取り組みが議論されました。

特別講演では、当院の新井昌史企業長が座長を務め、東京都立大学客員教授、谷田一久先生を迎え、公立病院の社会的役割や存在意義について講演していただきました。公立病院が地域医療や災害対応の要として果たす重要性を再認識する機会となりました。

続くシンポジウムでは、坂出市立病院病院長の岡田節雄先生、東京医療保健大学副学長の坂本すが先生、東京医科大学病院事務部長の醍醐象器先生の3名が登壇し、中小規模病院の経営改善、看護部門の役割、病院運営の実践知など、多角的な視点から具体的な提言が示されました。「経営が良くなければ良い医療はできない」という共通認識のもと、医療の質と経営の健全性が両輪であることが会場全体で共有されました。座長は高崎健康福祉大学教授の木村憲洋先生が務め、議論をさらに深めました。

また、当院からも多くの職員が演者・座長として参加し、医師・看護師・事務・コメディカルが日頃の取り組みや研究成果を積極的に発信しました。多職種が専門性を生かして登壇し、地域医療を支える公立病院として、取り組みを共有できたことは大きな成果でした。学会で得た成果は、今後の医療の質向上や病院運営の改善に活かしていきます。

## IMPROVE

患者さんがご利用いただきやすいよう様々な改善・取り組みを行っています。

### 会計自動精算機の導入について

会計の待ち時間短縮と利便性向上を目的に、会計自動精算機を導入しました。現金・クレジットカードによるお支払いがスムーズに行えます。

領収書もその場で受け取ることができ、窓口混雑の緩和にもつながります。操作に不安のある方には職員がサポートしますので、安心してご利用ください。



# 診療科目・担当医表

2026年3月現在



◆受付時間 午前8:30-11:00 (各診療科指定時間は担当医欄に記載)

- (再診予約)・・・当院で次回予約をされた方のみ
- (紹介のみ)・・・紹介状をお持ちの方
- (予約制)・・・連携登録医様からの予約の方

診療科		月	火	水	木	金
内科 <small>※紹介状なしの新患の受付は10:00まで</small>	午前	金子・安田・北條 神崎【循環器】 江副【消化器】 松崎・樋川【呼吸器】 朝井【血液】 (予約制) 梶谷【糖尿病】	田中・齋藤 武中【循環器】 有賀【消化器】 藤田・松井【呼吸器】 小林【血液】 (予約制) 梶谷【糖尿病】	田中・佐山 川崎【循環器】 石田【消化器】 永江【呼吸器】 岡村【血液】 (予約制) -	田中・安田・真木 上村【循環器】 有賀【消化器】 平澤【呼吸器】 朝井【血液】 (予約制) 梶谷【糖尿病】	北條 遠藤・新木【循環器】 須藤【消化器】 松崎・藤田【呼吸器】
	午後	金子 (再診予約) 神崎【循環器】 (再診予約) 樋川【呼吸器】 (再診予約) 梶谷【糖尿病】 13:30～14:30	田中・齋藤 (再診予約) 小林【血液】 (予約制) 松井【呼吸器】 (再診予約) 梶谷【糖尿病】 13:30～14:30	田中 (再診予約) 川崎【循環器】 (再診予約) 石田【消化器】 (再診予約) 奈良【脳神経】 (再診予約)	田中 (再診予約) 上村【循環器】 (再診予約) 平澤【呼吸器】 (再診予約) 梶谷【糖尿病】 13:30～14:30	遠藤・新木 (再診予約) -
総合診療科	午前	-	-	新井(予約制)	-	新井(予約制)
心臓血管外科 <small>※第2月曜は予約制</small>	午後	上杉 13:30～14:30	-	-	-	-
整形外科	午前	吉川	木村	木村	-	木村
脳神経外科	午前	今井 宮城(再診予約)	8:30～10:00 (紹介のみ)	松本 宮城(再診予約)	8:30～10:00 (紹介のみ)	川島
	午後	-	-	-	-	藍原(予約制)
呼吸器外科	午前	-	野内	-	野内	-
	午後	-	野内(再診予約)	-	野内(再診予約)	-
皮膚科	午前	田子	田子	田子	田子	田子
	午後	-	田子(再診予約)	田子(再診予約)	田子(再診予約)	田子(再診予約)
小児科	午前	染宮・堀口	染宮	染宮 西田(第1・3・5)	染宮	染宮
	午後	染宮【アレルギー】 堀口【腎臓・予防接種】 (予約制)	染宮【アレルギー】 (予約制)	染宮【アレルギー】 (予約制)	染宮【予防接種】 五十嵐【消化器】 (第1・3・5)(予約制)	関(満)【循環器】 (第1・3・5) (予約制)
消化器(一般)外科	午前	堤・橋本・檀原	岩崎(再診予約)	橋本・檀原・山田	岩崎(再診予約)	堤・山田・平野
乳腺外科	午前	-	粕谷	堀井(術後患者)	粕谷	-
	午後	-	粕谷(再診予約)	-	粕谷(再診予約)	-
泌尿器科	午前	岡崎・奥木・土肥	岡崎・吉原 奥木(再診予約)	岡崎・中村	岡崎・奥木 吉原(再診予約)	中村・奥木
	午後	-	(再診予約)	(再診予約)	(再診予約)	(再診予約)
産婦人科	午前	細谷(予約制)	細谷(予約制)	細谷(予約制)	細谷(予約制)	細谷(再診予約)
	午後	細谷(再診予約)	細谷(再診予約)	細谷(再診予約)	細谷(再診予約)	-
眼科	午前	-	丸山	成田	横谷	林
	午後	勝本(再診予約)	丸山(再診予約)	成田(再診予約)	横谷(再診予約)	林(再診予約)
耳鼻咽喉科	午前	高安・児嶋 8:30～10:00	室井・高安	室井・児嶋	高安・児嶋	室井・高安 8:30～10:00
リハビリテーション科	午前	-	岩佐・宮城(予約制)	-	-	石川(予約制)
放射線治療科	午前	永田(予約制)	永田(予約制)	永田(予約制)	青木(予約制)	永田(予約制)
歯科口腔外科/ 口腔センター <small>※新患は紹介のみ</small>	午前	高野・五味	高野・五味(再診予約)	高野・五味 鎌田(第2・4)	高野・五味(再診予約)	高野・五味(再診予約)

※診療日・時間等は変更になる場合もございます。お電話でご確認の上、お越しく下さい。

邑楽館林医療企業団  
公立館林厚生病院(広報・年報委員会)発行  
〒374-8533 群馬県館林市成島町262番地の1  
TEL:0276-72-3140(代) FAX:0276-72-5445

館林厚生



ホームページはこちら  
<http://www.tatebayashikoseibyoin.jp/>

館林厚生 FB



フェイスブックはこちら  
<https://www.facebook.com/tatekosei/>